

—議事要旨—

平成 28 年度第 5 回石垣市立幼稚園及び保育所のあり方検討委員会

日時：平成 29 年 1 月 27 日（金）午前 10 時～12 時

場所：庁議室

○前回（第 4 回）議事について

公立認定こども園の現状と課題、平成 29 年度の移行園はなし。

かびら保育所・わかば幼稚園の合同建替について地域との合意形成を図る。

公立保育所の民営化の手法について、基本的には社会福祉法人などへの公募で運営主体の移管を進める。・・・資料①

平成 29 年 4 月の入所申込を終了し、書類審査中

○子ども・子育て会議の報告について

委嘱状交付、新しく委嘱した委員も多いため、新制度や子育て会議の説明、石垣市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況等、石垣市立幼稚園及び保育所あり方検討委員会での議論を報告

○平成 29 年度の申込状況

1 号認定は、平成 26 年度から約 100 名減少。

2 号・3 号認定は、平成 26 年度から約 500 名増加。

1 号認定で午後の預かりを利用する児童は、幼稚園申込者の半数以上となっており、児童全体として、保育を必要とする児童は、多くおり、平成 29 年度も新規開園予定の保育園の整備が間に合わない状況で、待機の発生が見込まれる。

幼稚園の定員について、870 名とあるが、教室数に応じた幼稚園教諭がいない状況では、受入が難しいため、申込者に誤解が生じる恐れがあり、幼稚園教諭数に応じた定員設定を図る必要があるのではないか。・・・資料②

○平成 30 年 4 月の見込みについて

現在、整備予定園がすべて整備できれば、保育卒の確保は図れるものと思われるが、保育士の確保が重要な課題となっている。・・・資料③

○公立幼稚園・保育所についての今後の進め方

入所申込が増える中、幼稚園利用が減少している。保育を必要とする児童が増加している現状で、公立施設に関する財源と人材が不足している。今後どのような形で公立の施設を運営していくのか、児童家庭課たたき案を示し説明。次回のあり方で議論する。

あり方としては、方向性を示し、次年度実施計画を作成したい。

○スケジュールについて

年度内には第 2 回子ども・子育て会議を行い、あり方としてのまとめを公表したい。

—議事要旨—

平成 28 年度第 4 回石垣市立幼稚園及び保育所のあり方検討委員会

日時：平成 28 年 9 月 16 日（金）午後 3 時～5 時

場所：市役所第二会議室

○前回（第 3 回）議事について

一時預かり事業について、10 名未満の園が隣接している場合は、合同で保育を行う旨の規定を設ける。→10 名未満の園が隣接している場合は、合同で保育を行うことができる旨の規定を設ける。（児童の遠距離移動など、その園の状況に応じて、実施するかしないかの判断を行う。）

私立保育所整備進捗状況について、平成 29 年 4 月開園予定の園について、入札不調が生じている。

○公立認定こども園について

おおはま・まきらの平成 27 年度と平成 28 年度の人数・職員配置等の比較。

≪課題≫

施設面：保育環境（昼寝する教室にクーラーがない・扇風機の故障・カーテン等）

人員面：5 歳児のみの園であれば、兼任園長でも園が運営できるのかもしれないが、3 歳児から 5 歳児までを預かる園では、専任の副園長や主眼的な立場の職員配置をしないと園全体の運営がスムーズに行かない状況が生じている。

教育・保育面：3 歳児 20 人 4 歳児 30 人 5 歳児 30 人の定員設定としているが、5 歳児希望者全員の受入を園長である小学校校長先生より要望されたため、3 歳児 4 歳児の混合クラスと 5 歳児 2 クラスの 3 クラスで運営されている。これまでの慣習で、5 歳になったら幼稚園という保護者の意向も強い。

≪平成 29 年度の公立幼稚園の認定こども園移行について≫

現状の幼稚園のまま 3 歳児から 5 歳児までを受け入れることができる認定こども園に移行できる幼稚園は、なく、増改築が必要。平成 28 年度当初予算でしらほ幼稚園を増築することで、幼稚園型認定こども園へ移行するため、予算計上を行った。しらほ地域の保育ニーズの受け皿として、みやら保育園とみやら子宝保育園（H28 開園）・きのこ保育園（H29 開園予定）があり、その 3 園で 3 歳から 5 歳までの保育ニーズは、対応できる状況となっており、まきら・おおはまと違い、市内から距離もあることから、通園範囲は、限られている。2 歳児未満を受け入れることができない現状では、しらほ幼稚園の認定こども園移行は、待機児童解消に大きく貢献する施設とならないため、新規公立認定こども園は平成 29 年度においては、なしとする。平成 28 年度予算の改修費について、平成 27 年度予算では、おおはま幼稚園とまきら幼稚園のトイレ改修工事のみの実施となったため、上記の課題である保育環境の整備（エアコンやカーテンを設

資料①

置)を行い、次年度の受入準備を行いたい。

3歳児・4歳児の混合クラスは行わないとの幼稚園管理規則の改定を行った。次年度は、3歳児クラス 4歳児クラス、5歳児クラスとして学級編成を行う。

新制度では、就学前の児童について、保育・教育を一体化した認定こども園を推進しており、保育所と幼稚園の一体化を勧めている。石垣市では、保育所に通っている児童も5歳になったら幼稚園という保護者が多くいることもあり、新制度の考え方になじんでいない状況となっている。

平成26年度策定した「石垣市子ども・子育て支援事業計画」では、平成28年度に9園認定こども園に移行しますとなっているが、平成27年の子ども・子育て会議において、平成28年度は、2園(おおはま・まきら)を移行し、それ以外の園については、公立施設のあり方検討委員会にて検討する旨の変更を行っている。

今後の移行については、方向性を示す必要があるが、平成29年度に関しては、公立幼稚園の認定こども園への移行は、見送り、保育所民営化と絡めて、今後の方針を定める。

川平保育所・わかば幼稚園については、地域との合意形成を図りながら、可能な限り進めていく。

○公立保育所の民営化の手法について

待機児童がいる間は、公立保育所の募集を実施する。待機児童解消した段階で、民営化の実施を段階的に進めていく。

民営化の手法としては、3つの形態が考えられる。1. 社会福祉法人などへ公募により運営主体を移管する。2. 市が財団法人、社団法人等を設立し、運営主体を移管する。3. 市が社会福祉協議会に運営主体を移管する。これらの3つの方法でいろいろな自治体が公立保育所の民営化を図っている。

市が財団法人を作ったり、社会福祉協議会に職員を派遣したりすることは、一昔前の手法であり、現在は、そういう施策はとらないこととしている。2. 3の手法の場合は、時代に逆行していると思われる。

○今後のスケジュールについて

スケジュールについて、第1回提示のものとの比較。

これまでの議論について、石垣市子ども・子育て会議に途中経過の説明を行いたい。

○その他

子ども・子育て会議と市立幼稚園・保育所のあり方検討委員会の位置付けについて、子ども・子育て会議は、子ども・子育て支援法に基づき設置しており、市立幼稚園・保育所のあり方検討委員会は、任意の設置で、設置要綱にあるように、公立施設の民営化や幼保一元化の議論を行うこととなっている。

資料②

平成29年度入所申込状況（速報値）※12月時点

	1号			教育認定	2号			3号			保育認定	総合計
	3歳児	4歳児	5歳児		3歳児	4歳児	5歳児	0歳児	1歳児	2歳児		
H29.4 確保数	60	265	545	870	355	343	186	215	320	367	1786	2656
H29 申込数	29	78	364	471	433	354	162	152	397	418	1916	2387
H28申込	21	132	389	542	372	313	111	151	384	421	1752	2294
H27申込	20	88	442	550	350	340	116	144	378	338	1666	2216
H26申込	0	81	508	589	316	306	84	132	272	292	1402	1991

※1号認定については、枠は確保されているので、利用児童数で計算しています。

待機児童数（概算見込）	3歳児	4歳児	5歳児	0歳児	1歳児	2歳児	合計
	-78	-11				-77	

H29 申込内訳												
	1号			教育認定	2号			3号			保育認定	総合計
	3歳児	4歳児	5歳児		3歳児	4歳児	5歳児	0歳児	1歳児	2歳児		
保育所・地域型 (28園)					418	331	105	152	397	418	1821	1821
公立認定こども園 (2園)	15	9	11	35	15	23	57				95	130
公立幼稚園 (16園)	14	69	353	436							0	436
うち預かり利用	(4)	(40)	(209)	(253)								(253)

- ・平成29年4月時点で平成28年度と同程度の待機児童の発生が見込まれること。
- ・就学前児童数に大きな増減はないものの、申込数は、昨年より、93人増加している。
- ・1号認定の傾向は、申込数が増しても、減少傾向は続いている。
- ・1号で預かり保育を利用する割合が60%となっている。

平成30年4月の見込みについて

	公立保育所	公立認定こども園	公立幼稚園	私立保育所	私立幼稚園	私立認定こども園	地域型保育事業	合計	前年比較	児童数
0歳児(H28)	37			101		9	50	197		591
0歳児(H29末)	37			152		9	79	277	80	
1歳児(H28)	58			170		12	54	294		587
1歳児(H29末)	58			253		12	89	412	118	
2歳児(H28)	82			191		12	54	339		638
2歳児(H29末)	82			276		12	88	458	119	
3歳児(H28)	80	40	20	211	25	23	16	415		581
3歳児(H29末)	80	40	20	318	25	23	16	522	107	
4歳児(H28)	79	60	202	189	38	23	17	608		597
4歳児(H29末)	79	60	202	301	38	23	17	720	112	
5歳児(H28)	24	60	483	103	37	23	1	731		619
5歳児(H29末)	24	60	483	174	37	23	1	802	71	

増加数→

607

